

令和6年度

学校関係者評価

目指す教職員像

1 私は、教職員として充実している。

	6月	11月
肯定的評価	85.8%	100%

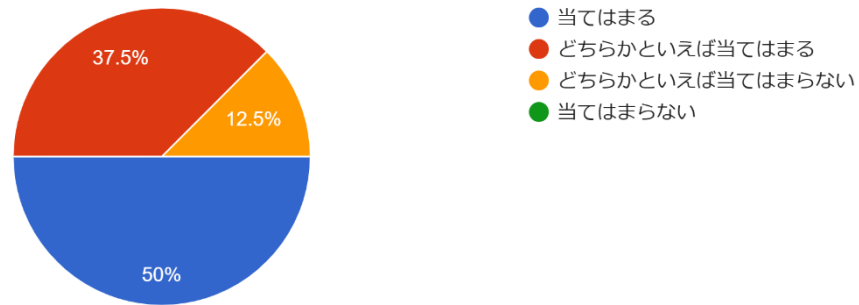
2 私は、子供の言葉遣いをよくすることを意識して指導している。

	6月	11月
肯定的評価	100%	100%

3 私は、学校スローガン『あきらめないで前を向いて進め！ 江川っ子』や学年スローガンを意識して指導している。

	6月	11月
肯定的評価	71.5%	83.3%

『目指す教職員像』1～3の教職員自己評価の結果は妥当である。



80%を超える評価を頂きました。ありがとうございます。

令和7年度も、学校での教育活動全体を通して言葉遣いを意識させるとともに、自分たちで考えた『学校スローガン』及び『学年スローガン』の実現に向けた鳥クムを継続していきたいと考えています。

自分の言葉で考える

- 4 私は、授業で読み取る力や自分で考え相手に伝える力を育てている。

	6月	11月
肯定的評価	100%	100%

- 5 私は、授業で学び合うことで考えを深め、新たな課題に向かう力を育てている。

	6月	11月
肯定的評価	100%	100%

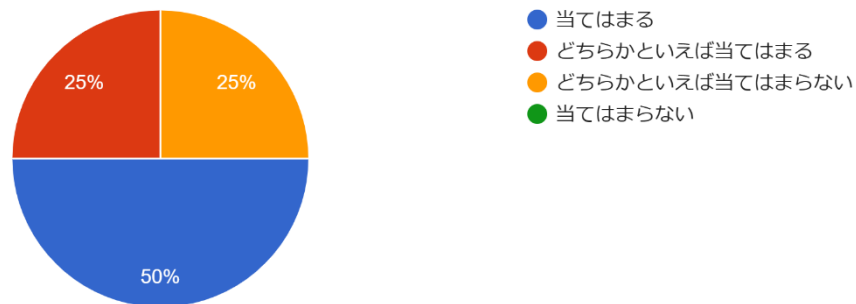
- 6 私は、授業や家庭学習で、振り返りやまとめで分かったことや考えを自分の言葉で表現する力を育てている。

	6月	11月
肯定的評価	100%	100%

- 7 私は、毎日の学習が理解できるように指導している。

	6月	11月
肯定的評価	100%	100%

『自分の言葉で考える』4～7の教職員自己評価の結果は妥当である。



基礎学力を身に付けさせることは、保護者の皆様が第一に本校の教育活動に望むことであると認識しております。

この項目での教職員の自己評価はやや甘いのではと受け止められていると考え、令和7年度は、各学級で少人数のよさを生かして子供達の考える力を伸ばしていくとともに、日々の授業改善に努めていきます。

自分の言葉で伝える

- 8 私は、授業で、地域を知り、探究的に課題を解決していく力を育てている。

	6月	11月
肯定的評価	97.4%	100%

- 9 私は道徳科の時間などで、感謝や思い遣りの気持ちを言葉や行動で表現できる力を育てている。

	6月	11月
肯定的評価	100%	100%

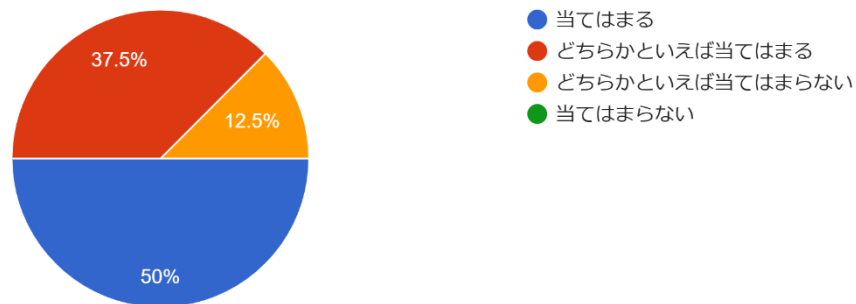
- 10 私は、学校生活で学んだことを家庭や地域につなげ、生かしていく力を育てている。

	6月	11月
肯定的評価	83.7%	100%

- 11 私は、子供達が学校や下郷町が好きになることを意識して指導している。

	6月	11月
肯定的評価	85.7%	100%

『自分の言葉で伝える』8～11の教職員自己評価の結果は妥当である。



80%を超える評価を頂きました。ありがとうございます。

令和7年度も、本校の特色ある教育活動の一つである起業家教育（アントレプレナーシップ教育）に力を入れ、自分たちの思いや考えを地域に発信したり、自分の言葉で地域の方々に伝える力を伸ばしていきたいと考えています。

自分の言葉で認める

1 2 私は、授業やSSTなどで、お互いを高め合うコミュニケーション力を育てている。

	6月	11月
肯定的評価	100%	100%

1 3 私は、学級活動や給食、清掃の時間などで、よりよい生活を目指し、自分の健康や役割を考え自立する力を育てている。

	6月	11月
肯定的評価	100%	100%

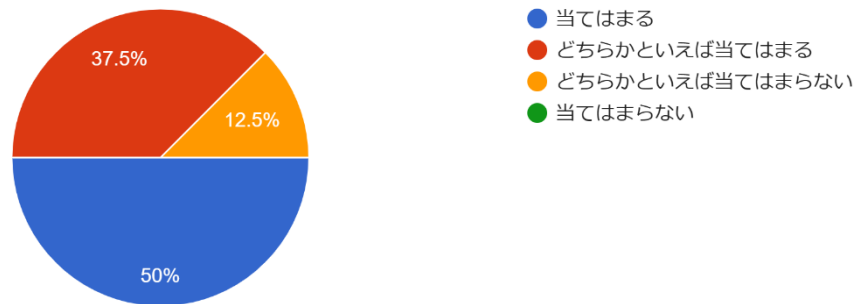
1 4 私は、道徳科の時間が学級活動、学校行事などで、自分を知り自己実現に向けて粘り強く取り組む力を育てている。

	6月	11月
肯定的評価	83.3%	100%

1 5 私は、子供達の自己肯定感を高めることを意識して指導している。

	6月	11月
肯定的評価	100%	100%

『自分の言葉で認める』12～15の教職員自己評価の結果は妥当である。



80%を超える評価を頂きました。ありがとうございます。

令和7年度は、子供達の自己肯定感を高め、失敗を恐れず何事にも挑戦していく姿勢を持たせていきたいと考えます。その際、担任を始め教職員も子供と共に何事にも挑戦していく姿を示せるよう努力してまいります。

令和7年度の本校の教育活動に対する要望等

- 人数が少ないことを理由に制限されることがないように活動してほしい
- 今年になり、子どもが学校が楽しくない。行きたくない。前の江川小の方が良かった。と言うようになりました。子ども達も成長に伴い言葉づかいや生活態度で先生方を困らせる事が多々あると思いますが、もう少し子ども達がのびのびできる環境作りをお願いしたいです。
- 今年度は去年までと違い何をやるにも子供達が制限されていたような印象がありました。自由すぎるのは問題ですが、もう少し子供達の要望を取り入れながらやって頂けたらと思います。先生方もお忙しい中だとは思いますが、教育目標の自立した児童の育成に繋がると思うので、よろしく願います。

貴重なご意見、ありがとうございます。

今年度の教職員の反省の中にも、今年度は昨年度に比べ、様々な教育活動へ取り組み始めるタイミングが遅く、子供達が十分に準備したり練習したりすることができないことがいくつかあったり、余裕のない計画であることから子供達への一方的な指示となってしまう、子供達が話し合いながら自分たちで決めていくことが不十分になってしまったりしたとの指摘がありました。

令和7年度は、今年度の反省を生かし、教職員も子供達も余裕をもって教育活動に取り組めるように計画を見直していきたいと考えています。